

IBAKYOU NEWS



115号 2023.3.1

茨協ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

専門的知識・技能を高め、
誇り高きプロフェッショナルを目指せ



- | | | | |
|---|---|----|--------------------|
| 2 | 令和5年 新春賀詞交歓会開催 | 10 | 理事会だより |
| 6 | 令和4年度 ビルクリーニング技能検定(1級)
受検準備講習会開催 | 10 | 各委員会だより |
| 7 | 令和4年度 高齢者活躍人材確保育成事業
(清掃スタッフ講習) 実施報告 | 11 | 令和5年度 主要事業・行事の開催予定 |
| 8 | 第41回 いばらきBMゴルフ大会 開催 | 11 | 会員告知板 |
| 9 | ビルメンテナンス業務に関する契約(公共調達)の最低賃金引上げ、
エネルギー価格・物価高騰等に伴う契約金額変更について県に要望 | 12 | 私の楽しみ(はなしのリレー) |
| | | 13 | 編集後記 |

令和 5 年

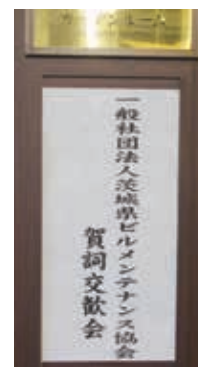
新春賀詞 交歓会開催

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の「令和 5 年 新春賀詞交歓会」が、1 月 12 日(木)午前 11 時から、「水戸プラザホテル 1 F ガーデンルーム」において、約 100 名の皆様方にご出席をいただき、3 年ぶりに盛大に開催されました。

増田理事(総務委員長)の司会により、川上副会長の開会のことばで開会し、ご来賓には、茨城県知事 大井川 和彦様をはじめ、自由民主党茨城県連合会 会長代理 茨城県議会議員 葉梨 衛様、茨城県保健医療部 次長兼医療局長 砂押 道大様、同部生活衛生課長 松本 徹 様、茨城労働局 労働基準部長 稲葉 典行 様、一般社団法人茨城県警備業協会会長 島村 宏様、一般社団法人茨城県貯水槽維持管理協会副会長 関 茂様、茨城県管工事業協同組合連合会副会長 會澤 治雄様、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会常務理事兼事務局長 長山 優様、公益財団法人茨城県生活衛生営業指導センター専務理事 渡邊 真司様をお迎えし、主催者を代表して当協会塚越会長から、新年のあいさつがあり、その中で、労働生産性の向上を図り、適正な利潤の確保に努め、働く方々が誇りと魅力を感じられる職場づくりの推進と、そのための人材育成の目標として「専門的知識・技能を高め、誇り高きプロフェッショナルを目指せ」が表明されました。

大井川知事、葉梨自民党県連会長代理、稲葉労働基準部長からご祝辞をいただき、鏡開き、島村県警備業協会会長のご発声により乾杯と続き、歓談に入り、和やかな雰囲気の中、ご来賓並びに会員の皆様方が新年のごあいさつや意見交換など、大変活発な交流が行われ、懇親を深めることができました。その後、根本理事の中締め・閉会のことばにより祝宴はお開きとなりました。

新年早々のお忙しい時期にも関わらず、たくさんの方々にご出席を賜りまして心より感謝申し上げますとともに、会員各社のますますのご発展をご祈念いたしまして、新春賀詞交歓会のご報告といたします。



役員によるお出迎え



ご来賓の皆様



あいさつ

(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会
会 長 塚越 俊祐

改めまして、明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、本日は、ご多忙中にもかかわらず、茨城県知事 大井川 和彦様、自由民主党茨城県支部連合会 会長代理 茨城県議会議員 葉梨 衛様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、心から感謝申し上げます。

新型コロナのため、3年ぶりの開催となりましたが、多くの方々にご出席いただき、本当にありがとうございます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナ感染の波に振り回される中、2月末のロシアによるウクライナ侵攻、7月の安倍元首相銃撃事件、8月のオミクロン株による爆発的感染拡大、エネルギー価格上昇や円安による物価高騰など、社会経済に不安の影を落とす様々な出来事が浮かんでまいります。

一方、当協会にとりまして大変名誉となる明るい話題もございました。昨年11月には、大山相談役が保健衛生向上への貢献が認められ、茨城県表彰を受賞されました。また、株式会社全日茨城の那花代表取締役が、「第81回全国産業安全衛生大会」において、長年にわたる労働安全衛生への貢献が認められ、協会初となる緑十字賞を受賞されました。お二人の受賞は、協会及び会員企業の保健衛生や労働安全衛生の活動が高く評価されたものと誇りに思うところでございます。

昨年の協会事業につきましては、コロナ禍にもかかわらず、総務、広報、労働安全衛生、建物衛生、設備保全の各委員会が中心となって各種事業を推進していただき、また、会員企業の皆様のご協力によりまして、7月のSDGs推進研修会を皮切りに、11月のビルクリーニング技能検定受検準備講習会まで、計画どおりすべての事業を実施することができました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます次第でございます。

コロナ禍など厳しい経営環境が続いておりますが、今後とも、会員の皆様とともに、社会の維持安定に不可欠なエッセンシャルワーカーとして、その責務を果たしていくとともに、労働生産性の向上を図り、適正な利潤の確保に努め、働く方々が誇りと魅力を感じられる職場づくりを進めていきたいと考えております。

魅力ある職場づくりのためには、働く方々がお客様に満足していただける達成感のある仕事ができるよう、能力開発・人材育成を進めていくことが重要です。

当協会では、新年の人材育成目標を「**専門的知識・技能を高め、誇り高いプロフェッショナルを目指せ**」としますので、社内外での様々な研修機会等を活用し、働く方々の更なるスキルアップに取り組まれるよう、ご配慮をお願いいたします。

今年は卯年、コロナ禍から早く解放され、景気も回復し、社会経済が安定した、争いのない穏やかな一年となることを切に願うところでございます。

また、卯年は、新しいことに挑戦することに最適な年と言われております。エネルギー価格の上昇など様々な問題に直面することになると思いますが、困難に負けることなく、常に挑戦し、サービスの向上を目指すことで、会員企業の皆様が更なる飛躍を遂げますことを、大いに期待するところでございます。

結びに、本日ご出席の皆様方のご多幸と、会員各社の益々のご発展をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



「開会のことば」
川上 副会長



「中締め・閉会のことば」
根本 理事



来賓ご祝辞

茨城県知事
大井川 和彦 様

本日は、茨城県ビルメンテナンス協会の賀詞交歓会が、三年ぶりに盛大に開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

塚越会長をはじめ、ビルメンテナンス協会の皆様方には、日頃から、建築物や設備の適正な管理、保安警備など、利用者が安全で快適に過ごせる空間づくりにご尽力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、大山前会長におかれましては、多年にわたる協会の健全運営や環境衛生の向上へのご貢献により、先日、茨城県表彰を受賞されましたことを心よりお祝い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、感染症対策やウイルスの特性の変化などにより、重症化率が大幅に低下し、コロナと共生し社会経済活動の正常化を目指す段階へと、対策も大きな転換期を迎えております。

一方で、昨年は、ロシアによるウクライナ侵略や世界的な物価高騰、歴史的な円安などの誰も想定しえなかった出来事が相次いで発生し、私たちは、過去の延長線上に未来は存在しない、まさに先の見えない「非連続の時代」の只中にあります。

この激動の時代には、常に挑戦する気概を持ち、今、何が求められているのかを自ら考え、仮説を立て、新しいことに果敢に挑戦し、未来を切り拓いていくことが極めて重要であります。

特に、生産年齢人口が減少する中、ビルメンテナンス業界におかれましても働き手の確保は大きな課題であると認識しております。

県といたしましては、就職面接会やオンライン企業説明会などの開催により、県内企業の採用活動を支援しております。

また、誰もが個性と能力を発揮し、働きがいを実感できる労働環境づくりを進めるため、昨年、新たに働き方改革・女性活躍に関するポータルサイトを開設し、県内企業の取組状況や優良事例、各種支援施策などの情報を発信しております。

こうした中、ビルメンテナンス協会には、SDGsの推進に関する研修会や指導者養成講習会の開催を通じ、働きやすい職場環境づくりや人材育成を進めますとともに、茨城県シルバー人材センター連合会と連携し、高齢者に活躍の場を提供されるなど、人材確保に積極的に取り組まれ、大変心強く感じております。

引き続き、皆様方の技術と経験を十分に発揮され、県民の安心安全な生活環境の提供に、ご協力をお願いいたします。

県といたしましては、本年も、県民の命と健康、そして暮らしを守るため、コロナの感染拡大防止と社会経済活動の本格化に向け全力で取り組み、「県民幸福度ナンバーワン」の実現に挑戦してまいります。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会のますますのご発展と、本年が皆様方にとりまして、実り多き素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



鏡開き



乾杯



来賓ご祝辞

茨城労働局 労働基準部長
稲葉 典行 様

新年、あけましておめでとうございます。茨城労働局の稲葉でございます。

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会の皆様には、塚越会長はじめ、日頃から、茨城労働局の業務運営に多大なるご協力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

また、令和5年の年明けを迎え、ご参会の皆様にとって、本年がよき年となりますようご祈念申し上げます。

さて、労働行政、とりわけ働き方改革の実現につきましては、茨城労働局においても、日頃から、皆様のご理解、ご協力をいただきながら、進めているところでございます。

今後ますます、少子高齢化が進展し、労働力人口が減少していく中において、働く方々お一人おひとりが、より良い将来の展望を持てる社会の実現に向けて、令和元年の4月から、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現を目指した、働き方改革関連法、これに伴う労働基準法が改正され、時間外労働の上限規制や、年5日間の年次有給休暇の確実な取得などが、順次施行されております。

また、来年4月からは、建設事業や自動車運転者、医師など、これまで適用が猶予されていた業種、職種についても、時間外労働の上限規制が適用されることとなります。これにより、働き方改革の重要項目のうち、時間外労働に関しては、基本的にすべての事業場について全面的に適用されることとなります。

茨城労働局では、引き続き、労働基準監督署の「労働時間相談・支援コーナー」において各種相談、支援に応じますとともに、「茨城働き方改革推進支援センター」とも連携し、働き方改革を推進するための施策を展開してまいりますので、引き続き、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

続いて、県内のビルメンテナンス業における労働災害ですが、これは、どの業種にも言えることではあります。働く方の高齢化に伴って、労働災害に遭われる方の高齢化が顕著になってきております。昨年1年間でみますと、ケガをされる方の大半は60歳以上の方であり、この傾向は今後も一層進むものと考えております。

働かれる方の年齢特性に合わせた、労働環境の整備が必要と考えます。

皆様方におかれましても、どうぞお気軽にご相談いただければと思います。

結びになりますが、茨城県ビルメンテナンス協会と会員の皆様の、今後ますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

県ビルメン協会
3年ぶり開催で意識統一
職場環境整え飛躍を

日、2023年の賀詞交歓会が、茨城県庁の大会ホールで開かれ、約120名が参加した。塚越会長はじめ、労働局の稲葉部長はじめ、協会の皆様のご出席に感謝申し上げます。

来賓祝辞では、自民党茨城県支部長、労働局の稲葉部長はじめ、協会の皆様のご出席に感謝申し上げます。

2023年1月13日（金）付 日本工業経済新聞

新年祝い賀詞交歓会
県ビルメン協会
茨城県庁の大会ホールで、水戸市千代田の水戸アライズホテルで新年賀詞交歓会が開かれ、約100名が参加した。

2023年1月18日（水）付 茨城新聞

令和4年度 ビルクリーニング技能検定 (1級) 受検準備講習会の開催

新型コロナウイルス感染等の影響から、2年間開催できなかった受検準備講習会が、11月16日(水)・17日(木)の2日間、茨城県立青少年会館において、9社16名の受講者の参加を得て3年ぶりに開催することができました。



石田副会長
あいさつ

この講習会は、当協会の人材育成事業の一環として、「1級ビルクリーニング技能士」の資格取得を後押しするため、2日間の日程で開催しているものです。

3年ぶりの開催ということで、講師陣も3人の新たなメンバーを迎え、全員、気を引き締めて指導助言にあたりました。

16名の受講者は、4班に分かれ、各講師の熱心な指導のもと、本試験に向けて、各検定科目の技能の習得に懸命に取り組んでいました。また、1日目の講習会終了後も会場使用ができることから、自主練習に熱心に取り組んでいた受講者もありました。

本講習会受講者全員の合格を心からお祈りいたします。



<開催概要>

- 1 日 時 令和4年11月16日(水)・17日(木)
2日間
- 2 場 所 茨城県立青少年会館 2F 大研修室
- 3 受 講 者 9社16名
- 4 講習科目 ビルクリーニング技能検定(1級)
実技作業
課題1: 弾性床表面洗浄作業(設営: 2コート)
課題2: 繊維系床部分洗浄作業(設営: 1コート)
課題3: 壁面洗浄作業(設営: 1ヶ所)
- 5 指導体制 石田副会長、大曾根副委員長、
水島副委員長、高橋講師、横井講師、
山形講師、鈴木講師、塩谷講師、
篠崎講師、鹿嶋講師
(補助: 谷田部講師)



令和4年度 高齢者活躍人材確保育成事業 (清掃スタッフ講習) の実施報告

この人材育成確保事業は、当協会が、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会(以下「連合会」という。)から委託を受け、実施しているものです。

その目的は、高齢者が、健康で意欲と能力がある限り、年齢に関わりなく働き続けられるようにバックアップすることであり、まさに「一億総活躍社会」の実現に向けた事業の一つと言えます。

令和4年度におきましても、新型コロナ禍の中での開催となったため、連合会では会場の3密防止や換気等を行うなど、感染防止対策に努め、実施したところです。

1会場2日間の日程の中で、受講者に基礎的な清掃技能を修得していただくため、当協会のベテラン講師が懇切丁寧な指導を行い、多くの受講者から好評をいただきました。

<実施概要>

- 1 開催の主体：公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会
- 2 対象者：シルバー人材センターの会員ではない高齢者(60歳以上)
職種転換を希望するシルバー会員若しくは昨年度1年間就業していないシルバー会員
- 3 会場数：4会場(当初3会場予定、昨年コロナのため中止の潮来市を本年開催)
- 4 総受講者数：延べ27名
- 5 講師：延べ8名 実数3名(塩谷講師、篠崎講師、鹿嶋講師)
- 6 内容：清掃の目的、作業従事者の心得、安全と衛生、清掃用具の基本操作、トイレ及び洗面台、窓ガラスの清掃など
- 7 開催会場及び日程等は、下記のとおり



(笠間市会場)講習会の様子

(写真提供：(公社)茨城県シルバー人材センター連合会)

市町村シルバー人材センター	実施日程	受講者数	担当講師	開催場所
笠間市	9月1日(木) 2日(金)	8	篠崎 嘉勝 鹿嶋 史子	笠間市友部公民館
土浦市	11月24日(木) 25日(金)	6	塩谷 文則 篠崎 嘉勝	土浦市生涯学習館
潮来市	11月29日(火) 30日(水)	6	塩谷 文則 鹿嶋 史子	潮来市中央公民館
筑西市	1月17日(火) 18日(水)	7	塩谷 文則 篠崎 嘉勝	筑西市シルバー人材センター
計 4会場	延べ 8日	計27名	延べ8名	

第41回 いばらきBMゴルフ大会 開催

会員相互のコミュニケーション促進事業の一環として、恒例の「第41回 いばらきBMゴルフ大会」を開催しました。

参加者の皆様方には、業務ご多用中のところ、ご参加ご協力いただき、ありがとうございました。

次回も多数のご参加をお待ちしております。



期 日：11月25日（金）

会 場：GOLF 5 カントリーかさまフォレスト
笠間市福原301

参加者：7組26名

結 果：優 勝 金子 憲一（太平ビルサービス(株)）

準優勝 福岡 博志（常陽メンテナンス(株)）

3 位 舘 由紀夫（新生ビルテクノ(株)）

※ 表彰式は、新型コロナウイルス感染防止に配慮して行いました。



第41回いばらきBMゴルフ大会 に参加して

太平ビルサービス(株)茨城営業所
金子 憲一

令和4年11月25日（金）第41回いばらきBMゴルフ大会がGOLF 5 カントリーかさまフォレストで開催されました。

大会当日は、さわやかな秋晴れで、暑くもなく、寒くもなく、風もなく、まさに『言い訳が許されない』ゴルフには最適なコンディションの中で、プレーすることが出来ました。また、開催コースのかさまフォレストは、自然に恵まれた地形を生かしたとても美しいコースで、季節柄紅葉したモミジがとても美しく、池やバンカーの配置が巧みで、戦略性の高い挑戦しがいのあるコースでした。

私にとっての『いばらきBMゴルフ大会』は、たくさんの強豪ひしめくメジャー大会であり、開催コースのかさまフォレストは、初めてプレーするコースでしたので、ご一緒させていただくメンバー様にご迷惑をかけないようにとの思いで精いっぱい、まさか優勝するとは全く考えずにインコースよりスタートしました。そのスタートホールティーショットは、残念ながら左の山を突き抜けるOBで、同伴競技者様の暖かい言葉をいただきながらのいつもの通りのスタートとなりましたが、コースが進むにつれドライバーの調子もあがり、昼食を終えた後半には、

アプローチとパターの調子が奇跡的に良く、残り50ヤードの距離からきっちりワンパット圏内に寄せることが出来てしまい、ハンデも多いこともあり、一気に優勝候補に・・・私も急に優勝を意識するようになりました。

今回、ご一緒させていただきました川上様、藤島様、清田様には、乗用カートに表示されるスコアを見ながら最後まで応援していただき、また、楽しい会話で盛り上げてくださり、お陰様で終始リラックスした状態でラウンドを終了することが出来ました。優勝できたのは、皆様のお力のお陰である大変感謝しております。ますますゴルフ道に精進して、次回のBMゴルフ大会も上位入賞を狙っていききたいと思います。

最後になりますが、『いばらきBMゴルフ大会』事務局の皆様、並びに運営に携われた皆様に心から感謝申し上げます。

また、茨城県ビルメンテナンス協会及び会員各社の益々のご発展を祈念申し上げ、御礼のご挨拶いたします。



ビルメンテナンス業務に関する契約(公共調達)の最低賃金引上げ、エネルギー価格・物価高騰等に伴う契約金額変更について県に要望



令和4年11月30日付で、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課長から各省庁や都道府県契約担当課長宛に、また総務省自治行政局行政課長から各都道府県会計管理者等宛に、「ビルメンテナンス業務に関する契約(公共調達)の最低賃金引上げ、エネルギー価格・物価高騰等に伴う契約金額の変更について(緊急依頼)」という文書が発出されました。

また同時に公益社団法人全国ビルメンテナンス協会から会員に対して、官公庁物件の受託事業に関する価格交渉を行うよう緊急依頼が送付されました。これらの動きを踏まえ、当協会では、12月23日(金)茨城県小野寺副知事に対し、塚越会長から、茨城県大井川知事あての要望書を提出し、下記の3点をお願いしました。

官公庁物件の業務を行っている会員におかれましては、年度途中での契約金額の変更等について積極的な対応をお願いいたします。



記

- 1 今般の最低賃金の引上げ、エネルギー価格・物価上昇等を受け、「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」(令和3年1月18日生食発0118第4号厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官通知)を踏まえ、適切な価格で単価を見直して契約金額を変更することを検討していただきますようお願いいたします。
- 2 特に受注者から契約金額の変更について請求があった場合には、変更の可否について迅速かつ適切に判断し、積極的に対応していただきますようお願いいたします。
- 3 市町村に対して上記1、2について周知していただくとともに、各市町村においても適切に対応していただくよう、特段の御配慮をお願いいたします。



後藤専務理事

増田理事

川上副会長

小野寺副知事

塚越会長

石田副会長

理事会だより (令和4年12月～令和5年2月開催分)

第7回常任理事会

- 日時** 12月9日(金) 17:00～17:50
場所 水戸 山口楼本店
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・大野常任理事
 事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和5年 新春賀詞交歓会の運営について
 (2)各委員会の事業実施状況報告等について
 (3)今後の主要行事等について
 (4)その他



第8回常任理事会

- 日時** 2月15日(水) 15:00～16:50
場所 協会 会議室
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・根本・大野・後藤・福岡各常任理事
 事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和4年度収支関連報告について
 (2)令和5年度事業計画(案)について
 (3)令和5年度収支予算(案)について
 (4)令和5年度主要事業・行事の開催予定について
 (5)その他



各委員会だより

広報委員会

◇ 第6回委員会

- 日時** 2月9日(木) 17:00～17:40
場所 水戸京成ホテル レストラン&Me
出席者 石田副会長、後藤委員長、湯原副委員長、館・佐々木・大部各委員
 事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)茨協ニュース(第115号)の発行について
 (2)その他



◇ 編集会議

- 日時** 2月21日(火) 15:00～16:30
場所 協会 会議室
出席者 石田副会長、後藤委員長、湯原副委員長、館・海老根・佐々木・大部各委員
 事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)茨協ニュース(第115号)の編集作業について
 (2)その他



令和5年度 主要事業・行事の開催予定 (令和5年2月15日現在)

担当委員会	事業・行事名	開催日時	会 場
	予備監査	5月9日(火) 10:30～	協会 会議室
	監 査	5月17日(水) 10:30～	同上
	第5回理事会	5月25日(木) 15:00～	茨城県総合福祉会館 多目的ホール
	第49回通常総会	6月20日(火) 13:30～	ホテル レイクビュー水戸
総 務	第34回優良従業員表彰	同上	同上
	会員相互のコミュニケーション促進事業 BMゴルフ大会	6月、11月	未定
	レクリエーション	10月中・下旬	未定
建 物 衛 生	第15回茨城県ビルクリーニング技能競技会	4月19日(水) 10:00～	茨城県立青少年会館 大研修室
	清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規・再講習)	8月3日(木) 9:00～	茨城県総合福祉会館 中研修室
	ビルクリーニング技能検定(1級)受検準備講習会	11月下旬(2日間)	茨城県立青少年会館 大研修室
	高齢者活躍人材確保育成事業(清掃スタッフ講習)	未定	未定
設 備 保 全	技術者研修会	9月20日(水)	茨城県総合福祉会館 大研修室
労働安全衛生	労働安全衛生大会	10月4日(水) 13:30～	茨城県総合福祉会館 コミュニティホール
広 報	茨協ニュースの発行	8月1日、12月1日 令和6年3月1日	

※ 令和5年度の主要事業・行事については、3月23日(木)開催の「第4回理事会」にて正式に決定されます。

会 員 告 知 板

◇ 建物名の変更

東京美装興業(株) 茨城営業所

(令和5年1月1日～)

(変更後) 〒310-0015 茨城県水戸市宮町1-3-41
メットライフ水戸ビル3F

(変更前) 〒310-0015 茨城県水戸市宮町1-3-41
水戸ノースフロント3F

※ その他は変更なし

◇ 退 会 (令和5年1月31日付)

(株)大正クエスト つくば営業所



＼私の楽しみ／ はなしの リレー

皆さんアップデートしていますか

株式会社 裕生 つくば営業所
竹内 浩

「とうとう、終了か。」

自宅の私専用パソコンに「このPCは現在、Windows11を実行するための最小システム要件を満たしていません。」の表示が出て、Windows11にアップデート（この場合、アップグレードというのが正しいかもしれませんが）ができないことが判明した。（下の写真）

評価ソフトで評価するとCPUが古いため、CPUとそれに関連するハードウェアの一部も交換しなければならぬとのことだった。嫁さんからもらった数台の古いノートパソコンでも確認したが全ての機種でアップデートできなかった。

我が家では唯一、嫁さんが所有している仕事用のデスクトップパソコン（第11世代 iCORE）のみがかりうじてWindows11にアップデートすることができた。

アップデートした画面を見せてもらったが、使い勝手が全く違うようで頭が追いつくのに精一杯だった。自分用のパソコンではないので勝手にいじれないため、いじくりまわしたい衝動に駆り立てられた。

最新のCPUが搭載されたパソコンに丸ごと買い換えすることが手っ取り早いのは分かっているが、これまでの努力はどうなるのか、どうにかできないかとの気持ちが交錯する。

15年ほど前にどうしても自分専用のパソコンが欲しかった私はCPU、マザーボード、メモリーなどをパーツ毎に買いそろえ電源とともに専用ケースに詰め込み、超安価なパソコンを作り上げた。

それ以来、グラフィックボードの追加や、システムの立ち上げを改善するためHDD（ハードディスクドライブ）からSSD（ソリッドステートドライブ）に換装するなどして何とか動作させてきた。

OSについては単体パーツで購入したHDDにおまけで付いてきたWindowsXPからスタートしてアップデートを重ねWindows10まで問題なくやってきた。



自作(力作!)のパソコン

アップデート可能な新型CPUは、CPUのソケットの形状が異なるためマザーボードまで新しくする必要がある。

なんとかできないかと色々調べたもののどうすることもできないようなので、自作パーツを買いそろえて再度のパソコン組み立てに挑戦することはあきらめた。

今回はWindows11が最低限動作する完成品の中古パソコンをメインにして、今まで自作で揃えてきた各パーツは有効的な活用方法を考えることにした。嫁さんに不評だった今の大きなパソコンケースは活用せず、処分しようかと思っている。

私の趣味であるパソコンのアップデートはこれからもいろいろな手法をとりながら続けていこうと思っていたが、こころで潮時かもしれない。

今まで、パソコンのアップデートについて書いてきたが、自分自身に対して頑張ってきた。今までアップデートを施してきただろうか。会社における役職が替わったとき、子供が結婚して親戚が増えたとき、孫ができたときなどに順調にアップデートしてきただろうか。パソコンとは違いハード（身体）に異常が出てアップデートできない場合はどうなるか。パソコンのように部品の取り替えだけでは対応は効かない。さらにCPUに当たる脳はなおさらである。脳梗塞などの脳疾患が起きた場合は変わりが効かない。

これからは、十分に身体に注意して一般健診だけで無く、積極的にオプションを追加するなどしたりしてまずは身体のアップデートをしていきたい。

次回は、テスコ株式会社つくば支店 支店長
柏井 勲 様にお願い致します。

編集後記

もう少しで、待ち遠しかった春が到来しますが、皆様いかがお過ごしですか。
令和5年、初めての茨協ニュース（115号）の発刊となりますが、皆様におかれましては、日頃より広報活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

最近、私の身の回りで、ちょっとした事件が起きました。それは、Jリーガーであった甥からの、引退報告でした。

プロサッカー選手を夢見る人は、世の中には数多くいると思われていますが、実際にプロになれる人は、ごく少数で、その中でもレギュラーとして試合に出続けることが出来る選手は、ほんのひと握りと言われています。ゴールキーパーであった甥は、そのような厳しい世界において、わずか1枠のポジションを巡ってレギュラー争いを長年にわたり繰り広げてきました。高校卒業後に鹿島に入団。その後、水戸・盛岡・草津・甲府と5クラブを渡り歩き、リーグ戦出場を目指し孤軍奮闘、頑張ってきてくれましたが、今年の1月末をもって契約満了となり、残念ながら他クラブからのオファーもなく、引退することとなりました。昨年末、日本中が沸いたワールドカップカタール大会の余韻冷めやらぬ中、自所属クラブもJ2ながら天皇杯優勝と盛り上がっている矢先のことで、私自身も残念でなりません。

それでも、先月直接本人と会った時は、思いの外スッキリとした表情をしていて、恐らく、約10年もの間、出場機会も少なく、メンタル維持も相当難しい部分が多かったと思いますが、愚痴一つこぼさず振る舞う甥の姿に感動すら覚えました。

その甥から、元々金融マンであった私に、起業の相談がありました。実は、コロナの影響で活動が制限されて時間的に余裕が出ていた時期に、約3年前から、Jリーガーとしてはレアなケースらしいですが、SNSを通じ、スポーツ選手としての視点から「食」に関する発信を続けてきたそうで（現在、SNSの総フォロワー数が10万人を突破していると聞き、正直驚いています）この経験を活かし、スポーツ選手の食育・フードロス問題・社会貢献を軸としたビジネスを展開するビジョンを描いているようです。起業家として、新たなステージに立とうとしている甥にとって、これから幾多の困難が待ち受けていますが、叔父としては、金銭的な支援は無理ですが（笑）、温かく見守りながら、応援し続けたいと考えております。

物価高、人件費負担増、スタッフの高齢化、人手不足、価格転嫁等数多くの課題を抱えるビルメンテナンス業界において、自分自身も、甥に負けないよう、常に緊張感を持ちつつ、変革を意識しながら、課題解決へ向けて、一步一步着実に前進して行ければと思う今日この頃です。

茨城グローブシップ株式会社 大部 浩



今号の編集者

副会長	石田 篤史 (株)サンアメニティ 茨城支社)
委員長	後藤 満 (株)ライフ・クリーンサービス)
副委員長	湯原 隆幸 (タカラビルメン(株))
委員	舘 由紀夫 (新生ビルテクノ(株) 北関東支店)
同	海老根秀二 (関東ビルサービス(株))
同	佐々木匡史 (東京美化(株) 茨城支店)
同	大部 浩 (茨城グローブシップ(株))

責任者 会長 塚越 俊祐
編集責任者 広報委員長 後藤 満
発行回数 年3回
印刷所 有限会社クリエイティブサンエイ

発行所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibma1@ceres.ocn.ne.jp

<https://www.ibaraki-bma.or.jp/>